

令和2年5月28日

保護者の皆様

県立横浜緑ヶ丘高等学校  
校長 秋山 晶子

登校による教育活動再開に向けた健康観察等のお願について

新型コロナウイルス感染症予防のため、本校も臨時休業とさせていただいておりましたが、県教育委員会の通知を踏まえ、感染症予防対策を講じたうえでの登校による教育活動が再開します。

については、年度末から年度始まりにかけての長期間にわたる臨時休業からの再開となることや、再開後も子どもたちを感染のリスクから守る必要性から、保護者の皆様には、別紙「健康観察カード」に基づき、お子様の朝夕の体温測定を行っていただくなどの心身の健康観察、また、次にあげるような日常的な健康管理について、引き続きご理解、ご協力をお願いします。

1. 免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動やバランスのとれた食事を心がける。
2. 毎日、朝夕に体温を測り、健康状態をチェックし、2週間程度、記録を保管する。
3. 学校で登校直後、食事前等に、こまめな手洗いやうがい、机の除菌が行えるよう、毎日、清潔なハンカチ、タオルや、ポケットティッシュ、除菌シート等を持参する。
4. 登下校や学校生活における様々な場面での会話の際、また咳エチケットとして、マスクを着用する。
5. 登下校の際は、左側通行等の交通安全のルールやマナーを確認したうえで、フィジカルディスタンスに気を付け、会話を控えるようにする。
6. 発熱、咳等の風邪症状が見られるときは、学校に電話連絡し、無理をせずに自宅で休養する。
7. 高熱、強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合、軽い風邪症状であっても症状が4日以上続く場合には、お住い最寄りの保健所などに設置される「帰国者・接触者相談センター」へ相談する。
8. 高熱、強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）、長引く風邪症状で、医療機関を受診した場合には、学校に電話連絡し、症状、症状が出始めた日、受診医療機関名と受診日、診断名を伝える。

問合せ先  
横浜緑ヶ丘高等学校  
副校長 小島  
電話 (045) 621-8642 (直通)